大間警察署の交通指導取締り重点路線・重点地区（令和7年7月～12月）

	重点路線・重点地区	指 定 理 由
1	国道279号	通過交通路線で交通量が多い。 同路線の大半を占める風間浦では、民家が路線沿いに密集している上、歩道が整備されておらず、危険性が高い。
2	国道338号	大間町奥戸地区や佐井村は路線沿いに民家が密集している上、歩道が整備されておらず危険性が高い。 また、観光客の通過交通が多く、過去には仏ヶ浦方面山間部での単独死亡事故が発生している。
3	大間町道（通学路）	一部歩道が整備されておらず、徒歩通学の児童生徒のほか、高齢歩行者も多いことから、歩行者被害の事故発生が懸念される。 また、住宅街で見通しの悪い交差点が多いことから、出会い頭の事故発生が懸念される。
4	佐井村内	村内中心部は隘路沿いに民家が密集しており、見通しの悪い交差点も多いことから、出会い頭衝突や歩行者巻き込みの事故発生が懸念される。

※ 重点路線・地区以外の場所であっても、必要に応じて取締りを実施します。

大間警察署の交通指導取締り方針（令和7年7月～12月）

	重点路線・重点地区	重点的に指導取締りを実施する違反種別					
		速度超過	信号無視	一時不停止	横断歩行者妨害	飲酒運転	携帯電話・シートベルト
1	国道279号	○	○	○	○	○	○
2	国道338号	○		○	○		○
3	大間町道（通学路）	○	○	○	○	○	○
4	佐井村内	○		○	○		○

※ 重点以外の違反種別であっても、必要に応じて取締りを実施します。